

# 子ども・若者 関連情報

## パパママ学級(両親学級)

### ●ウエルTAMA!赤ちゃん準備コース(全2回)

日 5月17日(水)午後1時15分～3時15分、20日(土)午前9時15分～正午 出産予定日が7月・8月の初産の方とそのパートナー 定16組(申し込み先着順) 内容 お産の準備と呼吸法、産後のママの気持ちの変化、今から役立つ多摩市の情報、赤ちゃんのお風呂(沐浴実習)、DVD「赤ちゃんの泣きへの理解と対処のために」、先輩パパママとの交流会、ベビー服・グッズなどの展示 持ち物 母子健康手帳、筆記用具 備考 1人での参加可 申 問 場 4月3日(月)から、電話で、健康推進課(健康センター) ☎(376)9177へ

### 2歳歯っぴー歯科相談

日 5月18日(木)午後1時20分～2時50分 対 原則2歳の誕生日の子ども(2歳6カ月まで可) 定32人(申し込み先着順) 内容 歯科医による歯科診察・歯みがき指導、かかりつけ歯科医の紹介 持ち物 母子健康手帳、普段使っている歯ブラシ、タオル 備考 随時受け付け 申 問 場 電話または直接、健康

推進課(健康センター) ☎(376)9177へ

## 育児相談

日 5月12日(金)午前9時10分～10時40分 対 乳幼児の保護者 定16人(申し込み先着順) 内容 身体計測、育児相談、栄養相談など 持ち物 母子健康手帳 申 問 場 4月3日(月)から、電話または直接、健康推進課(健康センター) ☎(376)9177へ

## 多摩市認証保育所説明会にお越しください

市内にある全10園の認証保育所の情報をまとめて提供します。

日 4月16日(日)午前9時45分～11時30分(9時30分開場) 場 パルテノン多摩 オープンスタジオ 対 保育所の利用を検討中の方など 定100人程度(先着順) 備考 各保育所ブースあり 申 当日直接会場へ 主催 多摩市認証保育所連絡会 事務局[(株)ウィズチャイルド内] ☎(376)3541

## 小学生ゴルフ教室(Tama kids golf) (全3回)

日 A日程 = 5月13日・20日・27日、 B日程 = 6月10日・17日・24日、 いずれも各土曜日午後2時～4時(午後1時40分集合) 場 米軍多摩ヒルズゴルフコース(連光寺) 対 次のすべて

に該当する方 ①市内在住の小学2～6年生 ②保護者が会場まで送迎できる ③5月8日(月)午後6時30分から市役所302会議室で開催する説明会に保護者が参加できる 定各10人(応募者多数の場合は初めての方優先の抽選) ¥2,000円(ボール代など。説明会時に集金) 協力 タマキッズゴルフの会 注意事項 保護者は練習場・コースの見学不可 備考 外国籍の方は参加できない場合あり。申し込み前に要問い合わせ。日程を変更する場合あり。詳細は、公式ホームページ参照 申 問 4月24日(月)までに、公式ホームページのインターネット手続きで、希望日程・住所・氏名(ふりがな)・学年・生年月日・保護者の携帯電話番号・メールアドレスを記入し、スポーツ振興課 ☎(338)6954へ



## 大谷戸プレーパークTAMAで遊びませんか?

「自分の責任で自由に遊ぶ」をモットーにした遊び場です。子どもたちの自主的・自発的な活動を、体験活動指導者などが応援します。

日 4月8日、5月13日、6月10日、7月22日、8月5日、9月23日、10月14日、11月11日、12月9日、令和6年1月13日、2月3日、3月9日、各土曜日午前9時～午後3時ごろ 場 大谷戸公園キャンプ練習場 内容 ぶらぶらブランコ、ハンモックなど 注意事項 雨天中止。その他状況により中止・変更の場合あり。自由な活動や遊びが可能なため、けがや事故は自己責任 備考 詳細は、公式ホームページ参照。自然体験活動指導者養成講座を実施中。申し込みは、メールまたは電話で、国土館大学ウエルネス・リサーチセンター ☎seal79@kokushikan.ac.jp、☎(339)7347(平日午前10時～午後4時)へ 申 当日直接会場へ 問 教育振興課 ☎(338)6930

## 多摩市水辺の楽校楽校式

子どもたちと自然の大切さや恵みを学ぶ活動を行っています。活動に興味のある方やスタッフとして参加いただける方はぜひご参加ください。

日 4月15日(土)午前10時～正午 場 消費生活センター講座室(ベルブ) 定10人(先着順) 内容 前年度活動報告、今年度活動計画案など 主催 多摩市水辺の楽校運営協議会 申 当日直接会場へ 問 環境政策課 ☎(338)6831

## シリーズ 第4回

自分のため、みんなのための多世代共生型コミュニティづくり

# 地域協創のすすめ

問 企画課 ☎(338)6813、☎(337)7658

市は、多世代がゆるやかにつながり、互いに助け合い、支えあう地域社会づくりを目指して、「市民・地域と行政との新たな協働のしくみ(地域協創)」を検討しています。このシリーズでは、地域でのさまざまなつながりをきっかけに困り事が解決したり、地域が興味のあることに挑戦する場となったりした事例を織り交ぜながら、安心して、楽しく暮らせる地域社会の実現に向けた取り組みをご紹介します。

## 東寺方小学区での取り組みが映像でご覧いただけます

## 令和5年4月から、「地域担当職員」制度を試行導入します

東寺方小学区は、中央大学国際経営学部中村ゼミと共同

### 中央大学教養番組「知の回廊」



中央大学国際経営学部 中村大輔教授

し、地域づくりのモデル事業に取り組んでいます。この度、中央大学が作成した教養番組「知の回廊」で、同区での子どもたちのごみ拾いや音楽活動、自治会の取り組みが、地域のつながりづくりに向けた活動として紹介されました。番組は、3月に多摩テレビなどで放映された他、中央大学 <https://www.chuo-u.ac.jp/usr/kairou/> からご覧いただけます。

知の回廊 ▶

### 地域担当職員は次のように地域と関わります



- 地域を支える(≒アドバイス)**
  - 分野横断的な行政の窓口となり、情報の収集・提供を行います
  - 関係課と地域との橋渡しとなり、調整を行います
- 地域をつなぐ(≒コーディネート)**
  - 地域の会議に参加し、関係づくりを行います
  - 団体間、人同士をつなぎ、ネットワークを形成します
- 地域の中で掘り起こす(≒プロデュース)**
  - エリアミーティングの開催などで新たな人材を発掘します
  - 地域カルテ・地域ビジョンの策定を通じた人材育成を行います

地域担当職員は、これからの地域の運営を市民の皆さんと一緒に考え、地域の課題対応ややりたいことが実現できるよう支援します。分野横断的な視点から地域を支え、地域の中で、いろいろな世代や団体を縦横につなぎ、新たな人材や能力の発掘を働きかけます。まずは、これまでモデルエリアとして地域づくりの試行と検討に取り組んできた、東寺方小学区・諏訪中学区・青陵中学区・東愛宕中学区の4つの地域からスタートし、地域の皆さんとともに、学び育つ過程を検証していきます。

## 地域担当職員を試行導入する理由と、地域とともに学び育つ市職員の育成



少子高齢化や定年延長に加え、コロナ禍により、地域とそこに住む人との関わりが希薄化し、地域コミュニティを支える活動が危機的な状況になってきています。こうした状況に対し、市職員は、地域に関わる多くの住民・企業・教育機関などと協力し、多様な視点からこれからの地域運営の見通しや役割を考えていく必要があります。

地域担当職員は、こうした課題対応だけでなく、住み続けることがワクワクする地域像を、地域の皆さんと一緒に描いていきます。また、現在の市職員は市外在住者が7割で、若手職員も増えています。市職員が地域でさまざまな経験を積み、ともに学び育つことができるプログラムを併せて検討していきます。

これまでの取り組みはこちら▼



## 教育振興課・学校支援課・教育指導課はベルブ永山に移転しました

詳細は、公式ホームページをご覧ください。  
問 教育振興課 ☎(338)6872

